

令和2年 第44回 宮城眼科先進医療研究会

日時 令和2年12月14日(月) 19:00-20:00

場所 東北大学医学部 眼科学教室 (WEB開催)

プログラム

1. 代表世話人挨拶

2. 特別講演

座長：國方 彦志 先生

演者：順天堂大学 眼科学教室

准教授 根岸 貴志 先生

「いま必要な患者さんに届ける斜視・小児眼科診療」

根岸 貴志 (ねぎし たかし)

略歴

平成13年 3月 信州大学医学部医学科卒業

平成13年 4月 順天堂大学医学部眼科

平成17年 1月 埼玉県立小児医療センター眼科

平成19年 4月 順天堂大学大学院医学研究科 眼科学

平成20年 9月 浜松医科大学眼科学教室 (国内留学)

平成23年 1月 Indiana 大学 小児眼科・斜視部門 International Fellow
(IN, USA)

5月 Great Ormond Street Hospital for Children (London, UK)

6月 Singapore National Eye Centre, International Fellow

平成23年 3月 順天堂大学大学院医学研究科 眼科学修了 医学博士学位授与

平成23年 10月 順天堂大学医学部眼科学講座 助教

平成27年 3月 順天堂大学医学部眼科学講座 准教授 ～現職

平成28年 6月 日本弱視斜視学会 理事

現在に至る

3. 閉会の辞

宮城眼科先進医療研究会

いま必要な患者さんに届ける斜視・小児眼科診療

順天堂大学 眼科学教室
准教授 根岸 貴志 先生

抄録

斜視や小児は一般診療でよく遭遇しているはずですが、自信を持って治療を提案することはなかなか難しいのではないのでしょうか。ケースレポートを提示しながら、紹介元の先生のお考えと専門施設での治療方針とをわかりやすく比較し、今後の日常診療にお役立て頂けるような内容を解説いたします。特に斜視の手術やボツリヌス毒素治療はあまり見る機会が少ないかもしれません。少ない手術件数でも早く上達するために必要なコツをお示しします。一般眼科医の先生のみならず、検査を行う ORT さんにも是非ご一緒にお考え頂きたい症例をたくさん提示し、今後斜視・小児を診察した際にすぐ役立つような情報をご紹介いたします。